

4 福祉施設から一般就労への移行等

福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、令和2年度(2020年度)中に一般就労に移行する人の数について目標値を設定します。

また、この目標を達成するため、就労移行支援事業の利用者数及び事業所ごとの就労移行率にかかる目標値のほか就労定着支援による支援を開始した時点から1年後の職場定着率も設定します。

項目	第5期計画における目標値	考え方
就労移行支援事業所等を通じて一般就労する者の数	117人	平成28年度(2016年度)における一般就労への移行実績78人の1.5倍以上である117人を目指す。
就労移行支援事業の利用者数	179人	平成28年度(2016年度)末時点における利用者(137人)の3割以上(42人)増加を目指す。
就労移行支援事業所のうち就労移行率(※)が3割以上の事業所の割合	50%	国の基本指針に基づき、5割以上で設定。
【新】就労定着支援事業の利用を開始した時点から1年以上職場定着した利用者の数	86人	国の基本指針に基づき、8割以上で設定。

(※)就労移行率…事業所ごとの、ある年度の利用決定者数のうち、その年度中に一般就労した人の割合

■ 就労移行支援事業所等を通じて一般就労する者の数

	実績					目標値
	H28年度(基準値)	H29年度	H30年度	R1年度末	R2年度末	R2年度
人数	78人	102人	114人	140人	114人	117人

■ 就労移行支援事業の利用者数

	実績					目標値
	H28年度末(基準値)	H29年度末	H30年度末	R1年度末	R2年度末	R2年度末
利用者数	137人	165人	193人	196人	188人	179人
就労移行支援事業所数	23カ所	22カ所	23カ所	24カ所	24カ所	-

■ 就労移行支援事業所のうち就労移行率が3割以上の事業所の割合

	実績					目標値
	H28年度末	H29年度末	H30年度末	R1年度末	R2年度末	R2年度末
就労移行率が3割以上の事業所	32%	32%	43%	38%	32%	50%

■ 【新】就労定着支援事業の利用を開始した時点から1年以上職場定着した利用者の数

	実績			目標値
	H30年度末	R1年度末	R2年度末	R2年度末
人数	0人	28人	56人	86人

■ 第5期計画における目標値に対する実績の評価

H28年度以降、就労移行支援事業所等の利用を経て一般就労した者の数は年々増加している。一般就労者数の多くは就労移行支援事業所を利用していた者であり、就労移行支援事業所のうち就労移行率が3割以上の事業所の割合も目標値の50%に年々近づいている。

就労定着支援利用後1年以上職場定着した利用者については、目標値とは大きな差があるが、R1年度末の実績は支給決定者31名のうち28名が1年継続しているため、割合としては約9割となっており、R2.3末の支給決定者は87名に増えていることから、徐々に目標値に近づいているものと思われる。日中活動系サービスの事業所は、一般就労した後6月以上は相談援助等を行うように指定基準に定めはあるが、当該相談援助について、障害者就業・生活支援センター等の関係機関等と連携しながら、一般就労した者を就労定着支援へとつないでいく必要がある。